

# 真光寺川通信

4月 春号 --通算第213号--

2026年4月12日

## - 新春散策会 - 真光寺川の源流を求めて

**真** 光寺川を清流にする会の恒例行事の散策会が、1月11日(日)に実施されました。今回は6年ぶりとなる「真光寺川の源流を求めて」の散策で、総勢11名が参加。散策後のランチ会にはさらに2名が加わり、賑やかな一日となりました。

散策は午前10時、真光寺のスーパー三和前に集合し、6年前の記憶を頼りにスタート。旧鶴川街道を歩き、田園風景の中で記念撮影を行った後、歴史ある観泉寺と飯守神社を巡りました。

**飯** 守神社は、川崎市黒川の汁守神社と対をなす「飯と汁」の伝承を持つ由緒ある神社です。社名は、かつて大國魂神社の例大祭で「御飯」を司っていたことに由来すると伝えられています。ここでは、神社の屋根に並ぶ鯉木の数(飯守神社は奇数の5本)で、祀られている神様が男神か女神かを判別できるという興味深い知識も共



(飯守神社)

源流を見るためには、降雨期を選ぶ必要があることが改めて認識されました。

**日** 頃清掃活動を行っている真光寺川の源流に対し、私が抱いていた「やすらぎがあり緑と水が豊かな場所」というイメージは、6年前の初めての訪問時と同様、干上がった田んぼのあぜ道にある小川のような現実と大きく乖離していました。今回の散策は、その現実を改めて確認し、特に初めて源流散策に参加した新メンバーたちと共有できたことが大きな成果となりました。源流が「清流」とはかけ離れた姿であっても、私たちが清掃活動を続ける理

**観** 泉寺は寛永3年(1626年)建立の曹洞宗寺院で、当時の地頭・飯田次郎右衛門昌重によって建立されました。お寺の家紋が豊臣家の五七桐に似ていたことから豊臣家との関係が話題に上りましたが、後で調べてみると、建立者の先祖は大



(観泉寺本堂)

阪夏の陣で徳川側として戦死しており、実際は豊臣家とは敵対関係にあったという歴史的な背景が分かりました。

有されました(奇数は男神、偶数は女神)。

**散** 策のハイライトは、真光寺川の源流探しでした。前回もたどり着けなかった竹藪の奥、道が閉ざされた場所に挑みましたが、今回もまた源流に辿り着くことはできませんでした。かつてサワガニがいたという水源地に到達できず、6年前に訪れた源流を目指しましたが、途中が立入禁止となっていました。しかし、そこが源流に違いないと思わせる小川のようなものは確認できましたが、一か月以上雨が降っていないためか、川は干上がっており、水はありませんでした。このことから、「清流」としての

由を皆で再認識する貴重な機会となりました。

散策の締めくくりとして、真光寺のイタリアン・レストランで食事会が開催されま



(源流はこの奥に?)

した。新メンバー3名を迎え、食事を楽しみながら和やかに自己紹介が行われ、交流を深めました。真光寺川の源流を求める旅は、この川との向き合い方を問い直す、大切な時間となりました。

子供が遊べるふるさとの川へ、自然豊かな川の散歩道に、きれいな川にしましょう!

## 鶴川第三小学校「鶴川のこともっと知ろう」 - 閉校に寄せて、繋がりを振り返る

2月10日に鶴三小3年生「鶴川のこともっと知ろう」の授業で「つるぼう」、センター名店街、おもちゃの三景、6丁目自治会とともに当会は真光寺川についてお話する機会を頂きました。町田市の鳥カワセミを中心に話しました。昔は土手に巣を作っていたのですが、1980年頃に改修されてコンクリートの排水口に巣作りしている



話を興味深く聞いてくれました。

今年3月末に統合により閉校になった鶴三小ですが、当会との深い繋がりが思い起こされます。発足もない頃3名の子どもたちが入会して活動してくれました。写真は図工の先生と作った「真光寺川マップ」です。(このマップは閉校に際し、学校のご厚意により当会が譲り受けました。)全児童が参加する真光寺川ウォークが当会と共同で開催されました。真光寺川まつりにも5年生が「五平餅」「真光寺川のしおり」等を作り参加してくれたこともありました。谷川俊太郎作詞、山本直純作曲の校歌が体育館に掲示してありました。『笑う おこる べそをかく 心がゆれる 心がはずむ…』子どもたち、地域の皆様の良き思い出として残っていくことを願います。

## 2025年度会計報告

収入		支出	
寄付金他	67,668	機関紙発行費	18,983
コープ補助金	25,216	ホームページ維持費	23,100
		打合せ費(会館使用料)	2,100
		めだかポスト維持費	1,210
		活動備品費他	13,892
		川まつり費用	48,242
収入計	92,884	支出計	107,527
前期繰越	170,569	次期繰越	155,926

## 12月～3月の清掃報告

12月はいつもの清掃日に雨、延期した翌週末雨で残念ながら中止でした。1月、2月は寒さ厳しいため例年お休みしています。



3月は久しぶりの清 (久しぶりの清掃に集まりました) 掃で、まだ少し肌寒い日でしたが、初めて参加してくれた方がお一人、取材で来てくれた毎日新聞の記者さんも加えて、春の花もちらほら咲く中、清掃を行いました。清掃前のガサガサでは、オイカワ、カワヨシノボリが捕れました。これから暖かくなると生き物も元気になると思います。

日付	人数	ゴミの量
3月8日	16名	16袋(うちビン・缶・ペットボトル4)、傘1本・魚の網など

## 5月～7月の清掃(クリーン作戦)予定

- ☆5月10日(日)・6月14日(日) は 9:30～11:00
- 7月12日(日) は暑さ厳しいため 8:30～10:00
- ☆下堰親水広場(能ヶ谷4丁目、ラーメン魅力屋裏)
- ☆持物:軍手。(ごみ袋、火ばさみは用意しています。長靴も少し用意があります。)
- ☆清掃後 いちよう会館で定例ミーティング(おしゃべり?)をします。興味ある方はどうぞ。
- 一緒に川をきれいにしませんか。初めての方、一回だけ参加の方も大歓迎!

## ご寄付のお礼

12月～3月はめだかポスト、能ヶ谷6丁目の岡村様、広袴3丁目の石川様のご寄付で4,800円でした。ご厚志に深く感謝します。



- ☆真光寺川を清流にする会 代表:横山昌司
- ☆真光寺川を清流にする会のHP  
<https://www.shinkojigawa.com/>  
e-mail: [kawasemi@shinkojigawa.com](mailto:kawasemi@shinkojigawa.com)
- ☆X(旧 Twitter)「真光寺川を清流にする会」

## 毎日新聞で紹介されました!

毎日新聞の4月5日(日) 東京版「だいあるーぐ」に前代表の山本さんが当会の活動とともに紹介されました。機会がありましたら、ぜひお読み下さい。

## 私たちの行動基準

- 1, 私たちの活動は、  
地元や地域の人たちに支持されているか。
- 2, 私たちの活動は、  
自然に対して謙虚であるか。
- 3, 私たちの活動は、  
誰にも解るように説明されているか。